

学習展開例（中学校 家庭）

担当（ 潤山 ）

教科書の 順序	単元名	内容	学習目標	標準時数	学習展開例		想定時数						
					学校（みんな）ですること	家（一人）ですること							
1	ガイダンス	A	学習の見通しをもつ	2	・先輩の製作物や実践を見る								
1編 私たちの食生活													
2	1章 食生活と栄養	B	健康・安全で豊かな食生活について考え、食生活の課題を解決する力を養う	29	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技能を確認する ・作った料理を紹介し合い、6つの食品群について学ぶ ・調理する上での不安や、調理してみても困ったことを交流する ・作った献立について交流する ・食料自給率やフードマイレージなどを学ぶことで食生活の課題意識をもち、家での調理に生かせるようにする ※家庭での調理状況を定期的に把握し、実施が難しい生徒は、他の課題を設定するなど配慮する ※家庭での食事を取り上げることが多くあるため、プライバシーに十分配慮する 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を見ながら、レシピを1つ選び一度作ってみる（可能な範囲で） ・作った料理に使った食品を、6つの食品群で整理する ・次に作る料理を考えるために、1週間、食卓に並んだ食事に使われている食品を食品群の表（P33～34）でチェックする ・不足している栄養成分から考えた献立に挑戦する ・いろいろな調理に挑戦する【生徒が選択】 ・食事摂取基準から考えた献立 ・肉、魚、野菜料理 ・お弁当作り ・1日分（3食）の献立 ・エコクッキング、家にある材料で調理 ・煮る・焼く・蒸す調理 ・だしを用いてみそ汁づくり ・地元食材を使った調理 ・郷土料理、行事食、和食 等 							
3	①食事の役割について考えよう												
4	②食生活の課題を見つけよう												
5	③栄養素の種類と働きを知ろう												
6	④中学生に必要な栄養について考えよう												
7	2章 献立作りと食品の選択												
8	①食品に含まれる栄養素を調べよう												
9	②何をどのくらい食べればよいか考えよう												
10	③バランスの良い食事について考えよう												
11	④生鮮食品と加工食品の特徴を知ろう												
12	⑤食品の選択と購入について考えよう												
13	⑥食品の保存と食中毒の防止について考えよう												
14	3章 調理と食文化												
15	①日常食の調理をしよう												
16	調理の基礎技能												
17	②肉の調理を工夫しよう												
18	③魚の調理を工夫しよう												
19	④野菜の調理を工夫しよう												
20	⑤地域の食材を生かした調理をしよう												
21	⑥よりよい食生活を目指して												
22	学習のまとめ												
23	食品成分表												
2編 私たちの衣生活と住生活													
24	1章 衣生活と自立	C	健康・快適・安全で豊かな衣・住生活について考え、衣・住生活の課題を解決する力を養う	23	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の種類や着方、手入れの仕方などについて調べよう ・衣服の種類や着方、手入れの仕方などについて調べたことを話し合う ・衣服の活用方法について交流する ・布を使って、生活を豊かにするものを作る見通しをもち、目的や願いを明確にして製作計画を立てる ・完成したものを交流する 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の種類や着方、手入れの仕方などについて調べる ・既成服の取扱絵表示を参考にして、洗濯やアイロンかけを行う ・手持ちの衣服を点検し、まだ着られるのにきていない衣服の活用方法を考える ・自分で作ってみたいもの、必要なものを考える ・必要な布と用具を準備し、製作する※ミシンがない場合は、手縫いで行う ※「消費生活」の内容と重ねる ・交流後、改良したり、新たなものを製作したりする ・健康で快適な住まいについて考える ・模様替えの目的や理想の部屋をイメージし、動画等を視聴したり、調べたりする ・家の中の換気をしながら、家の模様替えをして、住空間を整える ・模様替え前と後の部屋の写真等を見せながら話し合う 							
25	①衣服の働きを考えよう												
26	②T.P.O.を踏まえた自分らしい着方を工夫しよう												
27	③衣服の計画的な活用方法を考えよう												
28	④必要な衣服を選択しよう												
29	⑤衣類の手入れをしよう												
30	手入れの基本技能												
31	⑥よりよい衣生活を目指して												
38	3章 生活を豊かにするために												
39	①生活を豊かにするための工夫をしよう												
40	製作の基礎技能												
41	学習のまとめ												
32	2章 住生活と自立												
33	①住まいの役割と住まい方を考えよう												
34	②住まいの安全について考えよう												
35	③災害に備えた住まい方について考えよう												
36	④健康で快適な室内環境を工夫しよう												
37	⑤よりよい住生活を目指して												
3編 私たちの成長と家族・地域													
42	1章 家族・家庭と地域							A	よりよい家庭生活に向けて考え、家族・家庭や地域における生活の課題を解決する力を養う	17.5	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や家族の家庭での仕事、どのように協力できるかについて話し合う ・視覚教材や身近な幼児の様子などから、幼児の特徴や関わり方について考え話し合う ・コロナ禍においても、幼児が楽しく体を動かし、遊んだりできるようにするために、何ができるか考え、計画、実施する ※幼児と一緒に遊ぶなどの実践的・体験的な活動は難しく、ICTを活用したり製作物を送ったりするなどの交流が考えられる ※内容によっては他教科と重ねることができる ・家族について話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族がやっていた毎日の役割を調べ、自分ができることを考え実践する ※「衣食住の生活」の学習と重ねる ・自分の成長を支えてくれる人、喜んでくれる人に、手紙やメッセージを送る ・自分の成長の道筋を、家族との会話や写真等で振り返る ・教科書を読んで幼児をイメージしながら、計画した内容の準備や作業を行う ・自分にとっての家族とはどのような存在か、これからどのように関わっていくかなど考える ・家族と話をする 	
43	①家庭や家族の機能について考えよう												
44	②中学生としての自立を考えよう												
45	③家庭生活と地域との関わりを考えよう												
46	2章 幼児の生活と家族												
47	①幼児の生活を振り返ろう												
48	②幼児の体の発達について考えよう												
49	③幼児の心の発達について考えよう												
50	④幼児の生活習慣について考えよう												
51	⑤幼児の生活と遊びを知ろう												
52	⑥幼児との関わり方を考えよう												
53	⑦幼児との関わり方についてまとめよう												
54	⑧子どもとどうの家族について考えよう												
55	3章 これからの私と家族												
56	①中学生にとっての家族について考えよう												
57	学習のまとめ												
4編 私たちの消費生活と環境													
58	1章 私たちの消費生活	D	持続可能な社会の構築に向けて考え、身近な消費生活と環境についての課題を解決する力を養う	9	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物の仕方について話し合う ・見つけた表示から、商品購入の判断基準などを話し合う ・「消費者の権利と責任」「消費者トラブル」などについて考える ・商品購入のシミュレーションの仕方を考え、シミュレーションシートの様式をつくり話し合ったりする ・電気、ガス、水など、限りある資源を有効に利用するための生活の仕方について、実践できることを話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の買い物の仕方（何をよく買うか、どんな方法で買うか、どのような判断基準があるか、計画的に買っているかなど）を振り返る ・商品についている表示を調べる（安全、品質、福祉に関する表示やマークがあるものを、家の中で探す） ・ほしいものを決め、商品購入のシミュレーションを行い、家族に購入の交渉をする ※衣食住の内容で、食材や布の購入などと重ねることもできる ・持続可能な社会を目指して、自分や家族にできることを実践する 							
59	①消費者としての自覚を持とう												
60	②販売方法と支払方法について知ろう												
61	③商品の選択と購入について考えよう												
62	④消費者トラブルを解決する方法を考えよう												
63	⑤消費者の権利と責任について考えよう												
64	⑥よりよい消費生活を目指して												
65	2章 環境に配慮した消費生活												
66	①エネルギー消費を減らす方法を考えよう												
67	②持続可能な社会を目指そう												
68	学習のまとめ												
生活の課題と実践													
69	生活の課題と実践			7	※上記に含む								
				87.5									

・「想定時数」は、学校ですること（授業）の時数とする。